

第3号議案 令和7年度事業計画に関する件

2025年度 第1種委員会 事業計画

オホーツク地区サッカー協会 第1種委員会

1. サッカーリーグ

(1) 2025年度 第48回 北海道サッカーリーグ 第22回道東ブロックリーグ

日程	2025年5月～9月
会場	網走スポーツトレーニングフィールド 他
参加	FC.網走 ・ FCコパン

(2) 2025年度 オホーツク地区社会人サッカーリーグ

日程	2025年5月 ～ 10月
会場	北見モイワスポーツワールド ・ 網走スポーツトレーニングフィールド 他
参加	管内8チーム

2. サッカー大会

(1) 2025年度 第32回 全国クラブチーム選手権大会 オホーツク地区予選大会

日程	2025年6月22日(日) 予定
会場	北見モイワスポーツワールド

※ 全道大会 : 8月2日～3日 札幌地区

(2) 2025年度 第61回 全道社会人サッカー選手権大会 オホーツク地区予選大会

日程	未定
会場	未定

※ 全道大会 : 8月9日～11日 苫小牧地区

(3) 2025年度 北海道サッカーリーグ 道東ブロックリーグ 入替戦

日程	2025年10月 予定
会場	網走スポーツトレーニングフィールド

(4) 2025年度 第7回 オホーツク地区社会人サッカーエンジョイ大会

日程	2025年10月 予定
会場	未定

2025 年度オホーツク地区サッカー協会第 2 種委員会 事業計画

【1. 地区大会】

- (1) 2025 年度高体連シード決定戦、春季フェスティバル
日 程：4 月 29 日（火）5 月 3 日（土）、4 日（日）、5 日（月）
会 場：えんがる球技場、北見市内各会場
- (2) 2025 オホーツク地区 FA リーグ
日 程：7 月 12 日（土）～10 月 13 日（月）
会 場：北見市、網走市、紋別市、遠軽町他
- (3) 令和 7 年度第 78 回高体連オホーツク支部サッカー選手権大会
兼第 78 回全道高等学校高校サッカー選手権大会オホーツク支部予選会
日 程：5 月 21 日（水）～24 日（土）
会 場：北見モイワスポーツワールド
当番校：北見緑陵高校
- (4) 2025 年度第 104 回全国高校サッカー選手権大会オホーツク地区予選大会
日 程：8 月 23 日（土）、24 日（日）、30 日（土）
予備日 8 月 31 日（日）
会 場：えんがる球技場
- (5) 令和 7 年度第 55 回高体連オホーツク支部新人サッカー選手権大会
兼北海道高校ユースサッカー新人大会オホーツク支部予選会
日 程：9 月 24 日（水）～26 日（金）
会 場：北見モイワスポーツワールド
当番校：高体連専門部
- (6) 第37回全道U-18フットサル選手権大会
兼JFA第13回全日本U-18フットサル選手権大会オホーツク地区予選大会
日 程：12月6日（土）
会 場：遠軽町総合体育館

【2. 地区フェスティバル】

- (1) オホーツクサッカーフェスティバル 2025
日 程：8 月 7 日（木）～9 日（土）
会 場：北見市内各会場 又は 津別町多目的公園ラグビー・サッカー場

【3. 道東大会】

- (1) 2025年度第14回東北海道高校ユースサッカー新人大会
日 程：11月1日（土）～2日（日）
主 管：十勝地区サッカー協会

【4. 全道大会】

- (1) 令和7年度第78回北海道高等学校サッカー選手権大会
兼全国高等学校総合体育大会サッカー競技北海道予選
日 程：6月11日（水）～13日（金）、17日（火）～18日（水）
会 場：旭川

- (2) 2025年度第104回全国高校サッカー選手権大会北海道大会
日 程：10月10日（金）～13日（月）、18日（土）、11月1日（土）
会 場：十勝、札幌

- (3) 2025年度第37回全道U-17フットサル選手権大会
兼JFA第13回全日本U-18フットサル選手権大会北海道代表決定戦
日 程：1月31日（土）～2月1日（日）
会 場：十勝

2025(令和7)年度 オホーツク地区サッカー協会第3種委員会 事業計画

○地区大会

期 日	事 業	会 場	担 当
5月10日(土)～9月27日(土) (基本的に土曜日開催)	OKFAカブスリーグ U-15/U-13	管内各地	リーグ運営委員
6月28日(土)・29日(日) 7月5日(土)	オホーツク地区中体連	えんがる球技場	中体連専門委員
11月2日(日)・3日(月)	フットサルU-15	紋別市スポーツセンター	フットサル担当者
12月20日(土)・21日(日)	フットサルU-14	遠軽町総合体育館	

○道東ブロック大会・北海道大会日程

期 日	大 会 名	主管地区(開催地)
5月3日(土)～9月27日(土)	道東ブロックカブスリーグU-15/U-13	道東ブロック各地
6月14日(土)～	クラブユース選手権	全道各地
7月28日(月)～7月30日(水)	北海道中学校サッカー大会	旭川
10月11日(土)・12日(日)	4地区カブス交流大会	呼人
10月11日(土)・12日(日)・13日(月)	地区カブス決勝大会	中標津
10月18日(土)・19日(日)	道東ブロックカブスリーグ参入戦	音更
11月8日(土)・9日(日)	フットサルU-15 道東予選	紋別
11月29日(土)・11月30日(日)	フットサルU-15 北海道予選	釧路
2026年2月21日(土)・22日(日)	全道フットサルU-14	室蘭

○研修会

4月27日(日)	3種指導者研修会	管内
7月5日(土)	ウェルフェアーオフィサー活動	えんがる球技場(中体連地区大会)
7月5日(土)	3種審判員研修会	えんがる球技場(中体連地区大会)
☆年間カブスリーグ	ウェルフェアーオフィサー活動	☆試合会場

OKFA 16 → 25プラン 第3種委員会

【2025年に向けたプラン】

リーグ文化の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・カブスリーグの通年化、ゲーム環境向上 ・道東カブス、道カブスリーグへのチーム輩出
女子選手環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・女子選手の登録数増加 ・女子選手のプレー環境の充実
ファミリー 拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・管内どこでもサッカーができる環境の整備 ・保護者や地域に愛され、応援される取り組みの充実

【プラン実現のための仮説】

指導者養成

- ・エリアトレセンの活性化
- ・リフレッシュ研修会に参加
- ・3種指導者研修会の実施

指導者交流

- ・中体連一クラブの共存共栄
- ・4種、女子との情報共有
- ・一貫指導体制の充実

地域との連携

- ・外部コーチ等との協力体制強化
- ・少人数でもプレー機会の確保
- ・合同チームでの試合環境の充実

保護者との連携

- ・リスペクトの啓発
- ・暴力根絶の啓発
- ・HPやFBを活かした情報提供

重点課題	現状	今後の取り組み
リーグ文化	リーグ文化定着。土日連戦解消達成。道東カブス、道カブスへの参入。	<ul style="list-style-type: none"> ・全エリアにB級コーチを配置 ・トレセンや研修会に指導者が集い研鑽を積む→リーグのさらなる向上へ
女子選手	女子委員会との連携強化。トレセン活動へのサポートが課題	<ul style="list-style-type: none"> ・女子の日常的練習、試合環境の創出 ・女子トレセンへスタッフ2名派遣
ファミリー拡大	地区協会HPならびにFacebookページにこまめに大会情報配信。リスペクト事例の発信が不足	大会情報発信の継続 各チームでリスペクトの取組推進 リスペクト事例の重点的発信

2025年度 オホーツク地区サッカー協会 第4種委員会 事業計画

〈大会事業〉

1. U-12サッカーリーグin北海道 道東ブロック オホーツク地区リーグ2025
日程:2025年5月上旬～ 8月中旬
2. U-10サッカーリーグin北海道 道東ブロック オホーツク地区リーグ2025
日程: 2025年5月上旬～ 8月中旬
3. U-12サッカーリーグin北海道 道東ブロック オホーツク地区リーグ2025代表決定プレーオフ兼総合順位決定戦
日程: 2025年8月9日(土)・8月11日(日)
会場: 未定
4. フジパングループPresentsロバパンCUP第57回全道(U-12)サッカー少年団大会 オホーツク地区予選大会
日程: 2025年6月28日(土)～6月29日(日)
会場: 未定
5. 第21回オホーツクニ建会旗 兼 第22回全道少年団U-10サッカー大会北北海道大会
オホーツク地区予選大会
日程:2025年8月30日(土)～8月31日(日)
会場:網走スポーツ・トレーニングフィールド
6. トラック協会杯
第37回全道少年団(U-11)サッカー大会 オホーツク地区予選大会
日程:2025年8月2日(土)～8月3日(日)
会場: 未定

第23回JA全農杯小学生選抜サッカーIN北海道 オホーツク地区予選大会
日程:2025年9月6日(土)～ 9月7日(日)
会場:未定
8. 第9回オホーツクU-12サッカーフェスティバル
日程:2025年10月11日(土)～10月12日(日)
会場:えんがる球技場
9. 2025全道フットサル選手権(U-12)オホーツク地区予選大会
日程:2025年12月13日(土)～12月14日(日)
会場:紋別市スポーツセンター
10. 第36回全日本U-12フットサル選手権大会
北海道代表決定戦 道東ブロック予選 オホーツク地区予選大会
日程:2026年2月7日(土)～2月8日(日)
会場:網走市総合体育館

11. 第9回オホーツクU-12フットサルフェスティバル
日程:2026年2月14日(土)~2月15日(日)
会場:未定

〈新規事業〉

12. 第1回U-10フットサル大会(名称未定)
日程:2026年1月17日(土)~1月18日(日)
会場:未定

〈普及事業〉

リーグ戦開催時に合わせて実施予定

2025 年度 オホーツク地区サッカー協会 女子委員会 事業計画

1. 普及事業計画

6月22日(日)	OKFA レディース&ガールズサッカースクール	北見モイワスポーツ ワールド
11月24日 (祝月)	JFA レディースフットサルフェスティバル 2025 in オホーツク	道立北見体育センター

OKFA 16→25 プラン 女子選手倍増計画

- オホーツクエリアガールズサッカースクール 小学校3年生～4年生対象
不定期開催
低学年から女子選手でトレーニングを行い女子選手の普及を行う。

- OKFA レディース&ガールズサッカースクール
小学生～大人までのサッカー教室
サッカー教室を開催しサッカー経験者・初心者で楽しくサッカーを経験する。

2 道東ブロック予選

7月27日(日)	第32回北海道U-15女子サッカー選手権大会 兼	オホーツク (北見モイワ 呼人)
8月2日(土)	JFA 第29回全日本U-15女子サッカー選手権大会北海道大会	
3日(日)	道東ブロック予選	

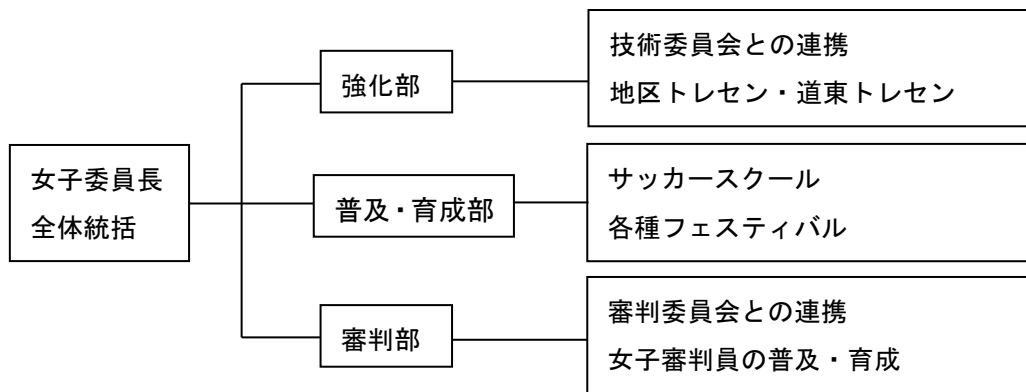
3 全道大会 (参加可能な大会のみ記載)

9月20日(土) ～21日(日)	第33回北海道U-15女子サッカー選手権大会 兼 JFA 第30回全日本U-15女子サッカー選手権大会北海道大会 決勝戦 9月28日(日)	札幌
10月4日(土) ～5日(日)	道新カップ第4回北海道女子8人制サッカー大会	札幌
11月15日(土) ～16日(日)	第17回全道女子ユース(U-15)フットサル選手権大会兼 第16回全日本女子ユース(U-15)フットサル選手権大会北海道予選	苫小牧

4 4種女子関連事業のお知らせ

8月23日(土) ～24日(日)	JFAU-12 ガールズゲーム 2025 北海道 第13回熊谷・高瀬杯サッカー大会	北空知
12月6日(土) 7日(日)	全道フットサル選手権大会 2025 U-12 女子の部	北空知

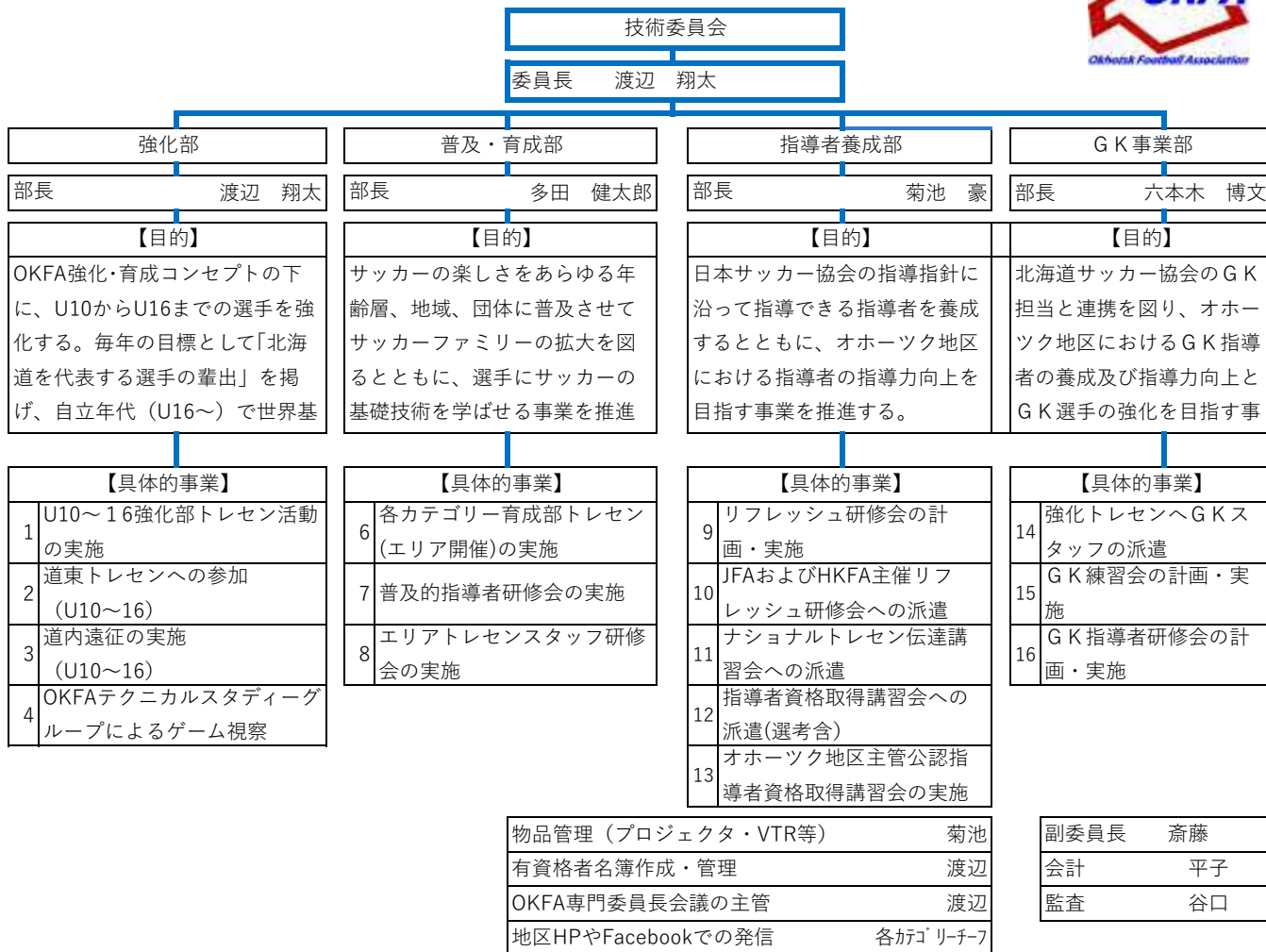
5 組織図



6 オホーツク地区女子チーム (2025年度 JFA 登録チーム)

レファ FC	FC 網走 menina	il sole FC
--------	--------------	------------

2025年度 オホーツク地区サッカー協会 技術委員会事業計画



【令和7年度 重点目標】

16 →25プラン OKFAドリームプロジェクトで掲げた目標と手段の積極的推進

（1）トレセンとチームの両方で強化を図り、各カテゴリーでの道トレ選手輩出

- OKFA強化育成コンセプトをトレセンスタッフだけでなく、チーム指導者とも共有し、指導者を中心として選手の強化を図る。
- 道東および道内遠征でマッチを数多くこなし、地区トレセンの強化を図る。
- U-10から個人戦術にはたらきかけ、ゲームの中でスキルを発揮できるように取り組む。

（2）普及・育成活動から強化へつながる事業を推進する

- トレセンデーの定着とスタッフの増員を進め、U10～U16のユース年代のよりきめ細やかな指導が出来る環境を整える。
- GK事業部による普及・育成事業を進めながら、GK選手のプレーの質及びG K指導者の質を向上させる。
- エリアトレセンU10の取組の充実を図る。
- キッズ委員会との連携を図り、キッズ事業に技術委員を派遣したサッカー教室等を実施する。
- 事業費の拡大に向けた取り組みを進める。

（3）指導技術向上に向けての取り組み

- 各カテゴリーでの指導者研修、指導実践型研修会をトレセンスタッフの指導技術向上の場として積極的に働きかけ、指導者の質をいっそう向上させる。
- 公認A級トライアルへの派遣、及びB級ライセンス講習会への指導者派遣を進める。
- 各チームへ公認C級取得を働き掛ける。
- 2種選手の指導者ライセンス講習会参加推奨

（4）ユース育成の組織的推進

- テクニカルスタディーグループ（TSG）を継続実施し、オホーツク地区ユース年代のゲームにおける選手の現状と課題を把握し、分析結果をオホーツク地区全チームに伝達する。
- OKFAホームページやFacebookにおいて各種のトレセン活動、テクニカルレポートを公開し情報を共有する。
- 各カテゴリー委員会との情報共有と人材交流。

OKFA ユース強化育成コンセプト

オホーツク地区サッカー協会 技術委員会 2025



1. ユース育成年代の定義

年代	U-10	U-11	U-12	U-13	U-14	U-15	U-16
	ゴールデンエイジ			ポストゴールデンエイジ			クライマックス
ゲーム環境	誰もがフットボーラー(8人制)			ポジションの適性を考える(11人制)			大人のサッカーへ
指導の主眼	個に焦点を当てた育成			チームコンセプトのもとに個を育成			

育成年代を 10 歳から 16 歳までと、明確に定義します。つまり小学 4 年生からは、育成の指導方針に沿って指導していきます。

それぞれの発達段階にあわせて、個に焦点を当てた育成から、徐々にチーム(組織)のコンセプトの下に個が生かされるように指導の主眼を変えていきます。そのために、ゲーム環境を U-8 から U-13 までは、8 人制を主として行い、U-13 から 14 にかけて本格的に 11 人制に移行していきます。

U-10 からの指導では、特にテクニックの習得に主眼を置きます。止める・蹴るの質を徹底的に求め、試合中でもそのテクニックを発揮できるようにします。守備では“本気で奪いに行く”習慣を身に着けさせます。

しかし、U-12 までは”1 対 1”だけでいいのかということそうではありません。個の育成を主眼としながらも、他のプレーヤーなど自分を取り巻く環境と関わりながら、フットボーラーとしての技術・戦術・体力を磨いていくということです。

2. チームとトレセンの両輪による指導

日常のトレーニング環境はチームが主体です。チームにおいて、サッカーに関するすべての要素を、発達段階を考慮して指導しています。また、当地区は 4 種年代でも早い段階からリーグ戦を導入し、8 人制にも取り組んできました。チームを通して個を育成する環境が十分に整っています。

トレセンでは、優秀な選手や意欲の高い選手のトレーニング環境を、より高度なものにできるよう取り組んできました。また、これまで世界基準を目指して、地区→道東→北海道→JFA へとつながるステップとしての役割を担い、子どもたちに夢を実現する場を提供してきたつもりです。

チーム・トレセンそれぞれルートは違いますが、個の育成・強化を目指すことに変わりはありません。指導者は、どのような立場であっても「プレーヤーズ・ファースト」の視点に立って、子どもたちの夢の実現の手助けをしていくべきであろうと考えます。

3. オホーツク地区の可能性

子どもの成長は時間がかかります。また、ある時急激に成長を見せる子どももいます。「この子はこれができない」「この子はだめだ」と、決め付けてしまうのは、選手の可能性を奪うことにつながります。当地区出身の選手として、奈良竜樹・高瀬愛実といったプロ選手や、全国の強豪大学・高校で活躍している選手が数多くいます。これらの選手は、高い技術や身体能力を持っていたと思いますが、どれほどの指導者が、彼らがここまで活躍をすると予測していたでしょうか。広いオホーツク地区を考えると、これほどの選手もしくはこれ以上の選手がこれからも育っていく可能性は十分にあります。

選手の可能性が開花するのは育成年代を過ぎてからということもあります。指導者が彼らのトレーニング環境・ゲーム環境を整えてあげることで、選手が自立したときに、育成年代で身につけた技術・戦術・体力・精神を駆使して彼らは活躍していくことでしょう。

数年前までは、オホーツク地区から優秀な選手を輩出しつつも、地区トレセン全体のレベルは常に低位に位置していました。順位だけでなく、ゲーム内容・選手の技術レベルともに、北海道の中では低いといわざるを得ない状況でした。

しかしながら、近年のさまざまな取り組み(指導者養成・リーグ戦改革・トレセン活動の充実・各種年代トレセン指導方針の共有など)により、地区トレセンに選ばれる選手の質が

2024年度 北海道トレセン参加選手
22名（うち女子選手6名）

徐々に上がってきました。特に4種では、その成果が顕著に表れ、トレセン交流大会などでは、他地区と互角以上に戦うことができています。

4. オホーツク地区の課題

課題という欠点を改善するととらえがちですが、オホーツク地区が持っている可能性をさらに伸ばすために、どんなことができるかという視点に立って考えます。

	アドバンテージ	ディスアドバンテージ
トレセン	秀逸な“個”	コミュニケーション能力、 適応力
	選手の輩出	選手の流出
選手	指導者一人あたりの選手数が 少ない（細やかな指導）	日常が少人数のトレーニング
	広域で、個性のある選手の中から 選抜できる	トレーニング参加の負担 部活動地域移行化

指導者	上級ライセンス取得者の増加	意識の2極化
	定期的な指導者研修会	多忙化

オホーツク地区では、C級・B級ライセンス取得者も

増え、指導者一人ひとりの意欲の向上が見られます。よりいっそう指導者どうしのネットワークの構築・コンセプトと情報共有を目指していきます。普段はそれぞれの生活圏でできることを考え、実行していきながら、組織的に取り組んでいくことが大切だと考えます。

ただ、上図のように、すぐには解決できない問題も多く抱えています。例えば、3種年代の部活動地域移行化が進む中、中学進学と同時に管外のクラブチームへ転出する選手が増えています。選手の輩出と捉えることも可能ですが、3種でも質の高いトレセン活動を進めていくためには、4種年代からの普及・育成事業にさらに力を入れる必要があると考えています。

近年、オホーツク地区トレセンから巣立っていった子どもたちが、社会人となって戻ってきています。選手として活動している場合が多いようですが、審判やコーチとして活動しようという意欲のある方もいます。高いレベルを経験してきた貴重な人材を、現場で指導者として育てていくのも我々の仕事であると考えています。各地域協会・クラブ関係者の方々には、情報網を張り巡らせ、優秀な若い指導者に活躍の場を与えていただきたいと思います。

さまざまな成功例を見ると、情熱と行動力・人づくりと仲間づくりで、夢のようなことでも実現が可能だということがわかります。オホーツク地区としても、サッカーに関わる仲間がユース育成のコンセプトを共有・共感して、あきらめずに努力していけば、目標の達成が可能だと思います。「OKFA ドリームプロジェクト 2025」をみんなで達成しましょう。

OKFA ドリームプロジェクト2025

U-16 年代以降で日本代表となる選手を輩出

U-11 年代以降で北海道トレセンクラスの選手を複数輩出

そのために

4～2種全チームにC級以上の指導者を登録

JFA 公認B・ユースB 養成講習会に複数の受講生を派遣

全チームの指導者が指導者研修会に複数回参加（トレセンスタッフは指導実践型）

エリアトレセンの活動強化

女子選手の普及・育成の強化

キッズ事業との連携

2025年度 オホーツク地区サッカー協会 審判委員会 事業計画

強化部会

地区S強化指定審判員研修

4月～10月

育成部会

ユース（中学生）S4新規取得講習会

4月下旬～5月上旬

ユース（高校生）S4新規取得講習会

5月上旬

S3上申・S4新規取得講習会

各カテゴリーで調整して実施

指導者部会

S2・S3・S4研修会 3種 中体連

6月 28日（土）

2種 選手権

8月 23日（土）

S2更新講習会

2月 15日（日）、3月 8日（日）

S3・S4更新講習会

JFAラーニング

フットサル部会

地区F強化指定審判員研修

4月～2月

F3上申・F4新規取得講習会

各カテゴリーで調整して実施

F2・F3・F4研修会

11月 2日（日）

F2更新講習会

2月15日（日）、3月 8日（日）

F3・F4更新講習会

JFAラーニング

女子・ユース部会

女性・ユースを対象としたS3上申・S4新規取得講習会（中学生から一般まで幅広く）

女子・ユース審判研修会

3種 中体連

6月 28日（土）

3種 U-14フットサル

12月 20日（土）

研究開発部会

レポート配信、オホーツク地区協会HPへ掲載

4月～3月

総務部

審判委員会役員会

2月15日（日）

審判委員会部長会・中間決算報告

10月26日（日）

2025 年度 オホーツク地区サッカー協会審判委員会組織図

【基本方針】

レフェリングの質を高め、サッカーの質を高める

(1) 審判員の質の向上

インストラクターが各種大会に行き、審判員の指導・育成を行う。また、他のカテゴリーへの審判活動を参加することにより交流を図るだけでなく、審判技術の幅を持つようにする。ゲーム後のディスカッションを行い、判定基準の統一を図る。

(2) 若手審判員・ユース審判員の発掘・育成・強化

各カテゴリーより推薦を受けた若手審判員の発掘・育成・強化を行い、1級候補の審判員を育てる。また、ユース審判員を育成し、早い段階から審判技術を身につけさせる。

各種大会審判割り振り(カテゴリー代表)

1種	野坂 信之
2種	大石 かおり
3種	山本 貴之
4種	野坂 信之
大学	加藤 厚司

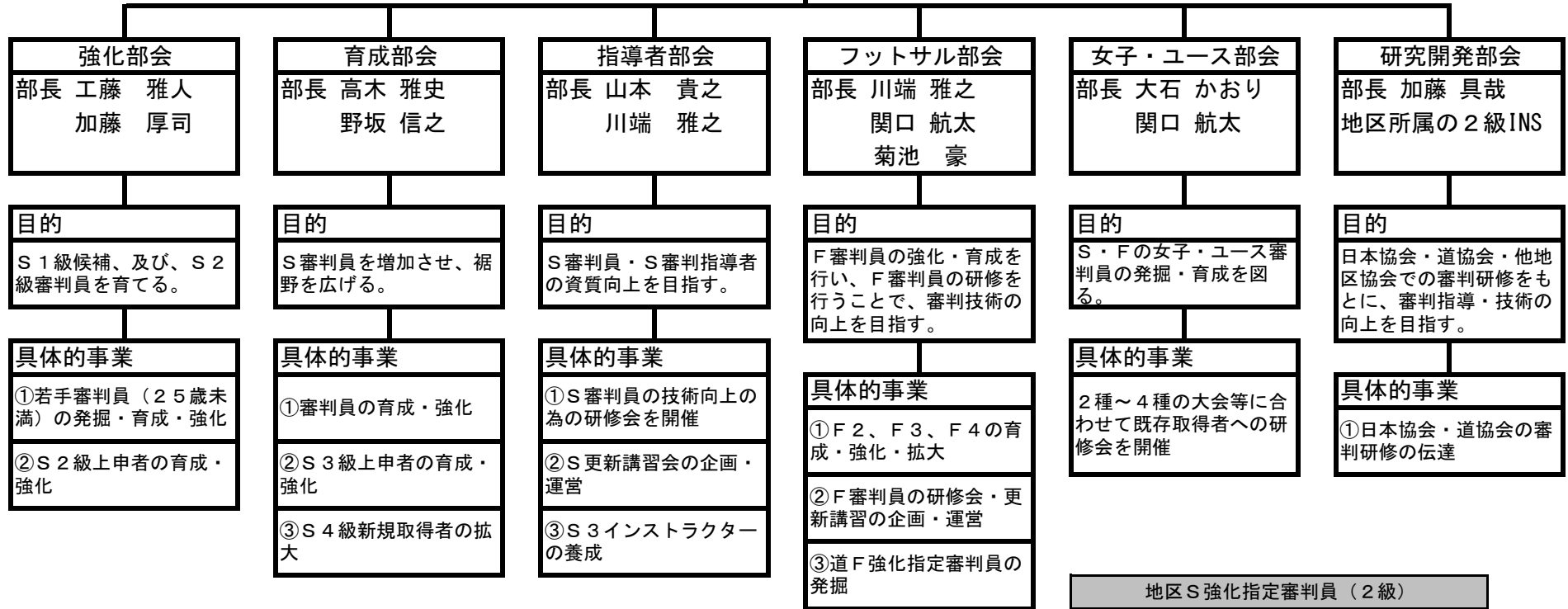


委員長 加藤 厚司
副委員長 工藤 雅人

総務部

事務局 山岸 克成
会計 菊池 豪

監査 千田 久幸
監査 川端 雅之



道S強化指定審判員(1級)		
鈴木 辰汰		
道F強化指定審判員(1級)		
該当者なし		

地区S強化指定審判員(2級)		
小林 勇人	寺島 悠司	
地区F強化指定審判員(2級)		
六本木 博文	山岸 克成	平岩 勇輝
鈴木 力	寺島 悠司	

令和7年度（2025年度） キッズ委員会事業実施計画

1. 事業の体制の強化

① 4種委員会と地域協会との連携

○4種委員会連携

巡回指導・キッズスクールへの4種指導者参加

巡回及びスクール実施日程の周知

○地域協会との連携

地域協会開催のキッズ事業及び地域協会実施巡回指導への連携・支援
トヨタ事業の活用

② 巡回スタッフの拡充と指導者育成

キッズリーダー講習会実施及び他カテゴリーとの連携

2. サッカーファミリー拡大

① キッズスクールの通年実施

幼稚園年中から小学校1・2年生を対象したスクールの通年実施

② 幼稚園・保育園への巡回指導の実施と巡回対象施設の拡大

③ フェス等事業の開催

○JFA キッズサッカーフェスティバル実施

○独自フェスの実施

3. 指導者育成事業

① キッズリーダー講習会の実施

② 幼稚園保育士への講習会の実施

○巡回幼稚園保育士へ講習会：幼稚園独自の保育士指導実践へ展開

○未実施幼稚園等の保育士講習会の実施

巡回幼稚園拡充を見据えた実施

③ 幼稚園の合同サッカー大会の実施

令和7年度 フットサル委員会 事業計画

道協会関連事業

1. 事業名 JFAファミリーフットサルフェスティバル 北海道 in オホーツク
開催日 2026年 2月 22日(日)
会場 北海道立北見体育センター

一種関連事業

2. 事業名 北海道フットサルリーグ 2025年度 第9回道東ブロックリーグ
開催日 2025年9月～ 2026年1月
会場 道東各地域
3. 事業名 令和7年度 オホーツク社会人フットサルリーグ
開催日 2025年10月～ 2026年3月
会場 北見市立体育センター
4. 事業名 第16回全道地区選抜フットサル大会
開催期間 2025年10月25日(土)～26日(日)
会場 室蘭市
5. 事業名 オータムフットサル大会 2025
開催期間 2025年11月23日(日)
会場 北海道立北見体育センター
6. 事業名 全日本フットサル選手権大会 北海道代表決定戦1stラウンド
開催期間 2025年10月～2025年12月
会場 全道各地
- 事業名 全日本フットサル選手権大会 北海道代表決定戦2stラウンド
開催期間 2025年12月13日(土)～2025年12月14日(日)
会場 札幌市
- 事業名 全日本フットサル選手権大会 北海道代表決定戦決勝ラウンド
開催期間 2026年1月10日(土)～2026年1月11日(日)
会場 釧路市
7. 事業名 全道フットサル選手権 一般の部 オホーツク地区予選大会
開催日 2026年1月18日(日)
会場 未定
- 事業名 全道フットサル選手権 一般の部
開催日 2026年2月7日(土)～8日(日)
会場 釧路市
8. 事業名 ウインターフットサル大会 2026
開催日 2026年2月8日(日)
会場 北海道立北見体育センター

1. 主な事業

① ファミリー拡大に向けて

- ・ホームページの管理・運営

主に各カテゴリー事業（大会や普及、トレセン活動など）に関する情報の掲載。
月別延べ訪問数やカテゴリーごとの延べ訪問者数の確認、報告。

- ・フェイスブックとインスタグラムの管理・運営

即日性の高さが求められる情報（大会結果など）の提供。

事業の内容を写真等でより多く掲載。インスタグラムを活用することでより幅広い年齢層への情報提供を行う。

- ・SNSのフォロワー数増加に向けて

総会時にQRコードを提供して、各カテゴリーのチーム代表から選手だけでなく、保護者や観戦者にもつなげていく

2. 今年度の重点

① 情報の質の向上

- ・大会、トレセン活動においては結果だけでなく、様子がわかる写真や報告文を掲載し、利用者に大会情報を伝える。
- ・フェスティバルなどは事前にSNSで宣伝することで参加者や観覧者が把握しやすい環境を整える。
- ・審判や指導者の講習会の案内、様子を展開する。

② 情報委員会の会議の実施

- ・カテゴリーごとに情報委員を設置して、年に1～2回程度、ファミリー拡大を目的とした会議を実施する。

③ ホームページやフェイスブック、インスタグラムの利用者拡大の取り組み

- ・本協会のSNSがあることを周知する。
- ・ファミリー拡大に向けての取り組みを理解、協力、共有する。
- ・各カテゴリー担当者と掲載方法（フェイスブックやインスタグラム）の共有。

④ リスペクト

- ・プレーヤーやチーム同士のリスペクトや地域への貢献活動や大会運営への協力などを積極的に掲載する。

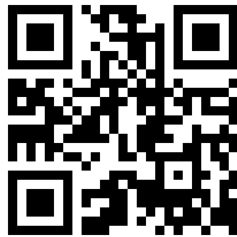
🏆 オホーツク地区サッカー協会 🏆

・ホームページ

アドレス <http://www.aafa.jp/index.html>



QR コード



・フェイスブック

QR コード



「オホーツク地区サッカー協会」で検索。

「フォロー」もお願いします 🏆

・インスタグラム

QR コード



「okfa23」または「オホーツク地区サッカー協会」で検索

「フォロー」もお願いします 🏆

令和7年度 シニア委員会 事業計画

1. 第18回オホーツク地区シニアサッカーフェスティバルを5月に開催予定。
参加チーム数にもよるが、リーグ戦形式で行う。
2. 第11回オホーツク地区シニアサッカーリーグを開催。
令和7年度は、オホーツクシニアSC、北見LEGEND、FC.IDEAL CUARENTA、
FCイーグルス.GF、遊蹴会、Revival S.Cの6チームが参加。
日程についてはオホーツク地区社会人サッカーリーグ及び各種大会と重複しないよう、
開催場所についてもリーグ運営部会にて決定する。
3. 第1回オホーツク地区シニアO-50 サッカーリーグを開催予定。
4. 第9回オホーツク地区シニアサッカーオータムフェスティバルを10月に開催予定。
参加チーム数にもよるが、リーグ戦形式で行う。
5. 第15回オホーツク地区シニアフットサルフェスティバルを11～2月に開催予定。
参加チーム数にもよるが、リーグ戦形式で行う。
6. 北海道シニアサッカー連盟が主催する各種大会・フェスティバルへの参加。
オホーツク地区社会人サッカー連盟が主催するフットサル大会への参加。

令和7年度北見サッカー協会 事業計画（案）

- 第1種（シニア含む）
 - 7月 第4回北見サッカー協会兼北見白樺ライオンズクラブソサイチ交流大会

- 第2種
 - 7月～10月 市内高校リーグ（2025OKFA 地区リーグを兼ねて実施）

- 第3種・技術
 - 5月～10月 市内中学リーグ（2025OKFA 地区リーグを兼ねて実施）
 - 不定期 サッカー教室（中学校にサッカー部が無い生徒対象）

- 第4種
 - 9月27日（土）
 - 鴨下杯（U-10）、山本杯（U-12）
 - 9月28日（日）
 - 明治安田杯（U-9）
 - 10月
 - 夏季 Jr.アスリートチャレンジアカデミー（対象：小2～3年生）
 - 2月
 - Jr.アスリートチャレンジアカデミー（対象：小4～6年生）
 - 3月7日（土）・8日（日）
 - 塩別つるつる温泉杯

- 女子
 - ・ 女子サッカースクール（中学生以上）
 - 5月～7月（不定期開催）19時30分～21時。東陵運動公園予定（雨天時中止）
 - 【オホーツク地区女子委員会事業の運営協力】
 - ・ 6月22日（日） OKFA 女子サッカースクール（対象：小学生～成人）
 - ・ 7月27日（日） U-15 女子道東ブロック予選（北見モイワ）
 - ・ 11月24日（月） JFA レディースフットサルフェスティバル（道立）

- 審判
 - ・ 審判講習会実施
 - ・ 地区協会大会へ審判協力

○ 協会事業

5月 マイナビ仙台レディースのエスコート事業による4種選手派遣

7月 WE.リーグ北見合宿の協力・支援

① 北見合宿の環境整備（ライン引き、物品貸出）

② マイナビ仙台レディースのサッカークリニック開催協力及びトレーニング
マッチ協力

③ ノジマステラ神奈川相模原のサッカークリニック開催協力

9月 モイワスポーツワールド清掃活動（市協会大会と合同実施）

通年 全道・全国大会出場チームへの助成

2025年度 網走市サッカー協会 事業計画

1. 4月 網走市サッカー協会 総会を予定。
2. 7月～8月 WEリーグチームの網走キャンプへの協力。
3. 9月 マクドナルド杯争奪第38回オホーツクジュニアカップサッカーin2025を後援。
会場は網走スポーツ・トレーニングフィールドを予定。
4種小学生が対象

紋別サッカー協会 2025年度事業計画

1 主催事業

- ・ 4月 紋別サッカー協会役員会・総会
- ・ 11月頃 紋別サッカー協会長杯ジュニアフットサル大会
対象 幼児～小学生
- ・ 随時 「紋別市と㈱コンサドーレとの相互交流に関する協定」に伴う事業協力

2 主管・後援・受託事業

- ・ 市内中学部活動への外部指導者派遣業務委託（受託予定）
 - ・ コンサドーレサッカー教室、コンサドーレ選手交流会等（後援）
 - ・ 2月 市民フットサル大会（主管） 対象 幼児・小学生・一般（中学生以上）
- ※各種事業を通じ施設の利活用及びサッカーファミリー拡大を図る。

3 助成事業

- ・ 協会加盟チーム（1種～4種）への活動助成金交付
- ・ 全道大会等出場チームへの助成実施

4 ㈱北海道コンサドーレとの連携

「紋別市と㈱コンサドーレとの相互交流に関する協定」に基づき、スポーツを通じた相互交流関係の推進のため、紋別サッカー協会も連携を図る。

○主な取り組み

- ・ アカデミー及びスポーツクラブからの指導者派遣に伴う市内各チーム及び指導者への巡回技術指導
- ・ 未就学児、小学生へのサッカー教室開催（巡回含む）、体づくり教室等のサポート
- ・ 市、協会、コンサドーレ紋別後援会と一体となったクラブサポート体制の構築

5 その他

- ・ 紋別市運動公園芝生広場人工芝化（4月）及び供用開始後の利用促進
- ・ 落石アリーナ利用調整会議の開催（冬期・SNS上）
- ・ スポーツ合宿受入サポート
- ・ 落石アリーナのトレセン等開催誘致
- ・ 紋別サッカー協会FBの運営

遠軽サッカー協会 令和7年度 事業計画

- 6月 7日(土) 第10回 遠軽信用金庫杯 U-10 サッカー大会
対象 4年生以下
場所 えんがる球技場
- 7月25日(土) 第20回 がんぼうカップサッカー大会
対象 5年生以下
場所 えんがる球技場
- 9月21日(日) 第33回 遠軽サッカー協会親睦交流会
場所 メトロプラザ
- 9月27日(土) 第17回 遠軽キッズサッカーフィスティバル
対象 幼稚園年長児、1・2年生、幼稚園年長児及び「1・2年生の母親」
場所 えんがる球技場
- 2月28日(土) or 3月14日(土)
第21回 遠軽サッカー協会杯フットサルジュニアサッカー大会
対象 幼稚園年長児、小学校各学年
場所 遠軽町総合体育館
- 3月 8日(日) 第42回 遠軽室内サッカー大会
対象 中学生以上
場所 遠軽町総合体育館
- 月 日() 第29回 遠軽サッカー協会会長杯中学校サッカー大会
場所 えんがる球技場
- ※ 4月～3月 少年団指導援助事業
対象 小学校3年生～6年生
- ※ 4月～3月 キッズ指導事業
対象 小学校1年生・2年生

2025年度 斜里サッカー協会 事業計画（案）

OKFA 16→25プラン達成に向けて

重点課題	計 画	実 行	検 証	修 正	担 当
①リーグ文化の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・1種登録チームの復活（クラブ化検討） ・サッカー、フットサルフェスを開催 				成 田 成 田
②女子選手倍増計画	<ul style="list-style-type: none"> ・なでしこひろばへの参加 ・女子フェスティバルへの参加 ・親子サッカーの定期開催 				横 山
③施設の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・斜里町に施設整備（オールシーズン利用可）の要望をあげる 				門 間
④みんなつながっている	<ul style="list-style-type: none"> ・各カテゴリーに情報担当者を配置し、SNS等を利用して積極的に情報発信を行う 				各担当

OKFA 16→25プラン達成に向けたスケジュール

斜里協会 総会	P	各プラン承認	2025 5月中～下旬
プラン承認後	D	実 行	2025 シーズン
斜里協会 役員会	C	プラン検証	2026 3月初旬
斜里協会 総会	A	プラン修正	2026 5月中～下旬

2025年度 美幌町サッカー協会 事業計画

月 日	事 業 内 容	備 考
令和7年		
3月 24日	スポセン・コミセン・あさひ・サニセン プログラム編成会議	美幌町民会館 中ホール 協会・中学・少年団出席
4月 中旬 下旬	美幌町グラウンド調整会議(トレセン) 美幌町スポーツ協会総会(トレセン)	
4月 下旬	美幌サッカー協会総会	柏葉会長宅
5月	キッズサッカー教室	キッズのみ
6月	キッズ・小学生サッカー教室	キッズ・小学生(全10回・小学生全5回)
7月	キッズ・小学生サッカー教室	キッズ・小学生(全10回・小学生全5回)
8月	キッズ・小学生サッカー教室	キッズ・小学生(全10回・小学生全5回)
9月	キッズサッカー教室	キッズのみ
10月	キッズサッカー教室	キッズのみ
7月20日	第40回北網地区 社明杯少年サッカー大会 兼 第14回 ライオンズクラブカップサッカー大会 札幌大学サッカー一部美幌合宿支援	あさひ広場公園多目的運動広場 美幌中学校グラウンド (予定) (未定)8月又は9月に開催予定
11月	キッズフットサル教室	キッズ(全6回)
12月	キッズフットサル教室	//
1月	キッズフットサル教室	//
2月	キッズフットサル教室	//
令和8年		
2月 1日	美幌町冬季体育祭会長杯争奪 フットサル大会	美幌町サニーセンター開催 (予定)